

大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	9
2. 大学等名	明石工業高等専門学校
3. テーマ	I. アクティブ・ラーニング
4. 取組学部等名	機械工学科 電気情報工学科 都市システム工学科 建築学科
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要(※400字以内)	(377.5文字)
<p><u>感情に着目したアクティブラーニングによるAbilityとCompetencyの向上</u> これまでの高等教育で重視されてこなかった「学生の感情」に焦点を当て、Ability(一人で何かできる力)とCompetency(集団の中で自分の能力を発揮できる力)を養うためアクティブラーニング(以下AL)を実施する。abilityを養うALでは、学生に興味や知る喜びといったポジティブな感情を起こさせる授業法を実践し、学生の主体的学修を促す。一方のcompetencyを養うALでは、ポジティブな感情だけでなく、不安や怒りなどネガティブな感情も生まれる環境において、他者と協働する能力を修得させる。活動の中で教員はコーチ役として学生のcompetencyを向上させる。また、ALを専門とする教員による授業調査・分析や学生ヒヤリングから、新たな教授手法を確立する。本事業によって従前の画一的な高専教育を、インタラクティブな教育へと質的変換を図る。</p>	